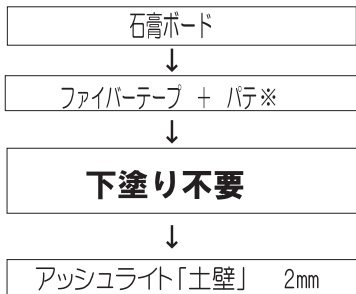
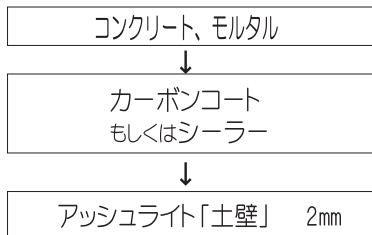


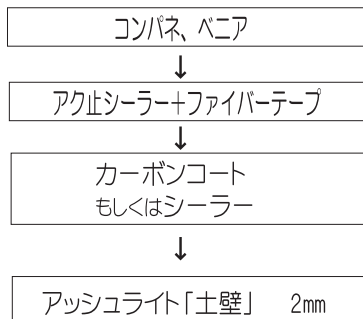
●石膏ボード下地の場合



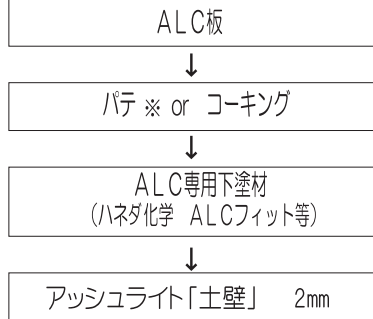
●コンクリート、モルタル下地の場合



●コンパネ、ベニア下地の場合



●ALC板下地の場合



- ※パテはやせの少ないものを使用しパテベラで施工してください。
- ※ファイバーテープ、パテ、下塗りは各メーカーの指示に従い、施工してください。
- ※上記以外の下地は当社までご相談ください。
- ※コンパネやベニアと石膏ボードなど異なる下地が混在する面には、水引きを統一するため全面にシーラー処理を行ってください。

※下地処理の注意事項

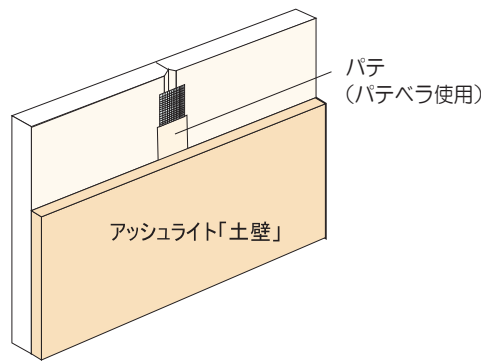
下地の表面の不純物を取除き、表面の清掃を行い、表面に露出している鉄筋、ボルト、ビス、釘等の金属には防サビ処理を行ってください。また、下地の不陸がないか、ジョイント部の受け材等が正確に継ぎ目に位置しているか確認し、施工を行う前に平滑な下地処理をしてください。

注意事項

■施工上の注意

- ※色むら、色粉の糸引きが発生しない様十分に混練りしてください。
- ※他の材料と混合しない様にしてください。
- ※天然原料を使用していますので、多少の色のはらつきがでることがありますので、同ロットの物を使用してください。
- ※施工後、急激な乾燥は避けてください。
- ※施工後24時間以内に気温が5度以下になる場合は施工を避けてください。

製造元 日本エムテクス株式会社



■塗り厚

1袋 : 10kg

塗り厚	1袋あたり塗り面積
2mm	約7㎡

■練り方

- 1.練樽に本体10KGと別袋の色粉を1:1で混入し、2分間空練りします。(白土には色粉は不要です。)
- 2.さらにトータルで4リットルになるよう少しずつ水を加えながら10分間程度攪拌します。

※十分に混練りする手間を省いたり、色粉の袋をきれいに使いきらないと、色ムラ等が発生する場合がございます。

■塗り方

- 1.パテ部分が乾燥していることを確認します。
- 2.面の不陸やパテ部分の不陸を確認し調整します。
- 2.十分に混練りしたものを 2mm程度で塗りつけます。

- ※パテを平滑に塗るため、コテでなく、パテベラで施工してください。
- ※パテやせの少ないものを使用してください。
- ※出隅、入隅には最低でもファイバーテープを貼り付けてください。
- ※「土壁」は乾燥が早めですので、速やかに仕上げを行ってください。(特に夏場は乾燥が早い)

■お客様への注意

- ※製品は防湿袋になっていますが、湿度の高い場所、また外部での保存は避けてください。
- ※本品は食べ物ではありません。口や目や鼻などに入らないようご注意ください。
- ※本製品には有害物質は含まれていませんが、万一皮膚へ付着したり、目や鼻や口に入った場合、速やかに洗い流し、専門医の指示に従い、処置をしてください。